

令和3年度東胆振圏域地域医療構想調整会議〔書面開催〕結果について

東胆振圏域地域医療構想調整会議

書面開催連絡日：令和4年3月29日（火）

- 1 協議事項（地域医療構想推進シート（案））の承認
特に反対意見等なく承認された。

2 意見、質疑等

- ア 推進シート 2 圏域内における医療機能及び他圏域との連携等の必要性
表中の在宅 在宅医療

苫小牧ひばり緩和ケアクリニックは、R3年度に既に撤退しているのでは。

[対応]

苫小牧ひばり緩和ケアクリニックは、R3年度には既に廃止となっているため削除する。また、藤田内科クリニックについても、R3年度においては、在宅療養支援診療所の届出をしていないため、削除する。

- イ 推進シート 2 圏域内における医療機能及び他圏域との連携等の必要性
表中の5疾病 精神医療

令和2年度と令和3年度の変更点の資料に記載のとおり、認知症に係る医療機能を担う医療機関について、追加医療機関 2 医療機関に対し削除医療機関が5医療機関となっているが、新オレンジプラン7つの柱「認知症の要対に応じた適時・適切な医療・介護等の提供」に影響はないのでしょうか。

[対応]

掲載の医療機関については、令和3年4月1日の状況について公表に同意した医療機関のみ掲載しており、担っている医療機能の実態とは必ずしも一致していない。

- ウ 推進シート 4 在宅医療等の確保対策 （3）在宅医療等の確保対策のスケジュール

R4においても継続して取り組む予定と書かれていますが、具体的な取組がありましたら教えていただきたい。

[対応]

多職種間の連携体制の構築に関しては、とまこまい医療介護連携センター等と連携し、東胆振地域入退院連携支援ガイドライン作成の取組を行っている。新型コロナウイルス感染症の感染拡大により取組が当初の予定から遅れており、令和4年度においても継続して取組を行う。